

# 介護保険サービスの負担軽減制度について

介護保険とは、日常生活が困難になった高齢者を社会全体で支える制度です。

介護保険のサービスを利用するためには、市への介護認定申請が必要となります。認定審査の後、状態に応じた認定度合が決定され、認定度合に応じて居宅や施設サービスなどがご利用になれます。利用者は、原則サービス費用の1割を負担し、残り9割は介護保険から支払われます。



今回は、個人の負担1割分や施設等での食費代などを軽減する制度の一部をご紹介します。

## 1割の利用者負担が高額になったとき【高額介護サービス費支給】

介護保険サービスを利用された人のうち、1か月の利用者負担額合計が下表の上限額を超えた場合、超えた分を払い戻します。

対象者の区分	1か月の上限額
・生活保護受給者	個人15,000円 世帯15,000円
・世帯全員が市民税非課税で、本人の課税年金収入＋合計所得金額が80万円以下の人 ・世帯全員が市民税非課税で老齢福祉年金受給者	個人15,000円 世帯24,600円
・世帯全員が市民税非課税で上記の区分に属さない人	個人24,600円 世帯24,600円
・上記以外の人(市民税課税世帯)	個人37,200円 世帯37,200円

### 払い戻しの対象となる 介護サービス費

- ①居宅介護サービス費に係る利用者負担分
- ②施設介護サービス費(食費・居住費を除く)に係る利用者負担分

＜このような費用は対象となりません＞

- ・施設での介護保険給付以外のサービス利用者負担分
- ・福祉用具購入に要する利用者負担分
- ・住宅改修費に要する利用者負担分

※同じ世帯に複数の利用者がある場合、世帯の上限から世帯全体の利用者負担額を超えた分だけ払い戻します。

## ＜給付を受けるには＞

「支給対象者」には申請書を送付しますので、必要事項を記入のうえ介護保険課まで提出してください。一度申請されると、次回より届出いただいた口座に自動的に振り込みます。(すでに、支給を受けている人は申請の必要はありません。)

## 施設に入所している人の軽減制度【負担限度額認定】

介護保険施設入所やショートステイなどの施設サービスを利用したときに、1割の介護サービス費用とは別に、食費と居住費(滞在費)がかかります。この食費と居住費(滞在費)は全額自己負担となりますが、所得の低い人に対しては、所得に応じた負担限度額が設けられており、申請することにより負担の軽減が受けられます。

### ＜対象となる施設＞

- 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
- 介護老人保健施設
- 介護療養型医療施設
- 短期入所生活介護・短期入所療養介護(ショートステイ)

## < 居住費・食費の自己負担限度額(日額) >

下記の利用者負担段階「第1段階」から「第3段階」に該当する人は、負担の軽減が受けられます。

	利用者負担段階	居住費または滞在費				食費
		ユニット型 個室	ユニット型 準個室	従来型 個室	多床室	
(申請が必要)の 負担軽減の対象となる人	第1段階 ●生活保護受給者 ●老齢福祉年金受給者で世帯全員が 市民税非課税の人	820円	490円	490円 (320円)	0円	300円
	第2段階 ●世帯全員が市民税非課税で、かつ 本人の課税年金収入+合計所得金額 が80万円以下の人	820円	490円	490円 (420円)	320円	390円
	第3段階 ●世帯全員が市民税非課税で、かつ 第2段階に該当しない人	1,310円	1,310円	1,310円 (820円)	320円	650円
	第4段階 (基準額) ●上記以外の人(市民税課税世帯)	1,970円	1,640円	1,640円 (1,150円)	320円	1,380円

※ ( ) 内の金額は、特別養護老人ホームと短期入所生活介護(ショートステイ)を利用した場合の負担限度額となります。

※上記の第4段階の金額は、施設における食費・居住費(滞在費)の平均的な費用額です。これは国の基準額であり、実際の負担額は、入所されている施設が設定します。

## < 軽減を受けるために必要な手続き >

利用者負担段階が「第1段階」から「第3段階」に該当する人が軽減を受けるには、『介護保険負担限度額認定申請書』の提出が必要です。

①介護保険課の窓口で申請 → ②『介護保険負担限度額認定証』が後日郵送 → ③施設へ提示

※負担限度額の認定は、申請を受け付けた日の属する月の初日からの適用になります。

※適用期間は、翌年6月30日まで(4・5・6月申請の場合は同年6月30日まで)となります。  
毎年更新申請が必要です。

今回紹介した制度のほかに、社会福祉法人による利用者負担軽減制度などがありますので、まずは介護保険課までご相談ください。

●問合せ先 介護保険課介護保険係 72-2111 内線452・453

## 平成24年度 訪問介護員(ホームヘルパー) 2級課程養成研修の受講募集

現在、ホームヘルプサービスに従事している人、これから従事しようとしている人を対象にホームヘルパー2級課程養成研修が実施されます。

- 会場 久留米赤十字会館
- 受講料 20,000円  
(別途健康診断書経費1万円程度必要)
- 定員 各コース8人  
申込者多数のときは抽選
- 申込書配布・申込先  
介護保険課高齢者サービス係  
72-2111内線454

コ ー ス		土・日コース	平日コース
期	講義・演習	7月22日~12月23日 ※演習は上記期間のうち10日間実施	10月3日~12月17日 ※演習は上記期間のうち10日間実施
		平成25年1月7日~平成25年2月22日までの間、平日で5日間実施	12月18日~平成25年2月8日までの間の5日間実施
日 実 習			
申 込 締 切		7月2日(月)	9月7日(金)

●研修に関する問合せ先 日本赤十字社福岡県支部 092-523-1617